

高校生∞（無限大）チャレンジ「ローカルイノベーターズチャレンジ」コーディネーター等業務委託に係る企画提案公募
質問書に対する回答（令和8年6月22日作成）

仕様書ページ 公募要領ページ等	質 問 内 容	回 答
仕様書1ページ 3（1）	<p>Q 1. 「県内の高等学校に事業の趣旨を説明の上、高校生を募ること」とあるが、県内に設置する高等学校すべてを対象に説明会等を開催し、広く募集を行うのか。 それとも、候補となる高等学校をある程度絞った上で、個別に訪問及び説明を行い、限定的に募集を行うのか。</p>	<p>A 1. 県内に設置する高等学校すべてを対象に説明会等を開催し、高校生を募る必要はありません。 受託候補の地域において、その学区内の高等学校に対し募集を行っていただくことを想定しています。</p>
仕様書1ページ 3（1）	<p>Q 2. 新規で高校生団体を立ち上げる場合について、あらかじめグループを編成している高校生団体の応募を想定しているのか。 それとも、個人で応募を希望する高校生で編成されたグループを想定しているか。</p>	<p>A 2. どちらも想定されます。 個人で応募を希望する高校生で編成されたグループの場合は、適当な人数が集まれば、活動を行うことが可能であると考えます。 また、既に編成されたグループがある場合は、そのグループを活用していただいて構いません。</p>
仕様書1ページ 3（1）	<p>Q 3. 本事業で立ち上げる高校生団体は、年度内に1団体を想定しているか。 それとも、複数団体を立ち上げることも想定しているか。</p>	<p>A 3. 年度内に各地域あたり1～2団体を想定しています。 提案公募の審査状況によっては変更になることもあり得ます。</p>
仕様書1ページ 3（1）	<p>Q 4. 高校生団体は、単一の高等学校の生徒のみで構成するのか。 それとも、複数の高等学校の生徒で団体を構成するのか。</p>	<p>A 4. どちらでも構いません。</p>

仕様書ページ 公募要領ページ等	質 問 内 容	回 答
仕様書 1 ページ 3 (1)	Q 5. 立ち上げる高校生団体の人数規模は、どの程度を想定しているか。 また、人数制限等は設けた方がよいか。	A 5. 構成する人数は、少なくとも5名～10名が団体として活動することに可能な規模と想定しています。 人数制限等を設ける必要はありません。
仕様書 1 ページ 3 (1)	Q 6. 福岡県内の4エリア（福岡、北九州、筑豊、筑後）のうち、どの地域で事業を行うかについて、提案段階では受託候補者で想定を作るが、最終的には高校生団体の意向を聞いたうえで決定した方がよいか。 それとも、こちらから指定してよいか。	A 6. 福岡県内の4エリアについて、ご提案いただいた地域に対し、コーディネーター業務を委託します。 委託業者決定時点で、コーディネーターの活動地域が決まることになり、高校生の募集及び高校生団体が活動する地域も必然的に確定します。
仕様書 1 ページ 3 (1)	Q 7. 「高校生団体の活動は、県内4地域（福岡、北九州、筑豊、筑後）（※別表参照）のうち、いずれか1地域に限定して実施することとする。」とあるが、募集する福岡県内の高校生は、当該地域に在住又は同地域に設置する高等学校の在籍者に限定されるのか。	A 7. お見込みのとおりです。
仕様書 2 ページ 3 (2)	Q 8. 高校生団体の構成員が複数の学校にまたがる場合、生徒によっては設置する拠点へのアクセスが不便になる場合も想定される。 その場合、複数の拠点を設置してよいか。	A 8. 拠点は1箇所とし、全員が集まることが望ましいです。 しかし、地域によって頻繁に集まることが難しい場合などは、適宜リモート会議を行うなどの対応を取ることは可能と考えます。 ただし、月1回は定期的に全員で集まり、対面で活動を行う機会を確保してください。

仕様書ページ 公募要領ページ等	質 問 内 容	回 答
仕様書 2 ページ 3 (5) ※ 仕様書 1 ページ 2 (1) ③	Q 9. キャリアデザインコミュニティの形成及び運営は福岡県で行い、本事業受託者は、高校生団体による当該コミュニティでの成果発表や日程調整などをサポートするのみという認識でよいか。	A 9. お見込みのとおりです。 キャリアデザインコミュニティにおけるコーディネーターの役割は、定期交流会等へ積極的な参加を促していただき、成果発表会へ向け発表支援等を行っていただくものです。
仕様書 2 ページ 3 (5) 3 (6)	Q 10. 「高校生団体の活動実績等を発信し、新たに参加を希望する高校生の募集・勧誘を支援する」について、立ち上げた団体への新規加入希望者の募集を、年度内に開始するイメージで相違ないか。	A 10. お見込みのとおりです。 年度内に参加希望者を追加で募集することで、活動の更なる活性化と来年度の活動に向けたスムーズな移行が可能であると想定しています。
仕様書 3 ページ 6	Q 11. (仮称) ローカルイノベーターズチャレンジ高校生団体補助金は、1 団体が複数企画を応募してもよいか。 (1 団体で 2 案企画。50 万円×2=100 万円を申請 等)	A 11. 現在、補助金交付要綱を準備中です。準備が整い次第、詳細を公表します。
仕様書 3 ページ 6	Q 12. (仮称) ローカルイノベーターズチャレンジ高校生団体補助金は、国および地方公共団体等が実施する他の補助制度と併用可能か。	A 12. 現在、補助金交付要綱を準備中です。準備が整い次第、詳細を公表します。